# 海運人材確保促進事業に協力
## ～愛媛県委託事業「お仕事フェスタ 2017」～

日本船主協会は、2008 年 7 月に「人材確保タスクフ ォース（TF）」を設置し、優秀な日本人船員（海技者）確保のための広報活動を行っている。

今般、その一環として、愛媛県より協力要請を受け、海運人材確保促進事業「お仕事フェスタ 2017」に協力を行い、船員の仕事の魅力や海運業務について PR を行った。

お仕事フェスタ 2017 の様子

愛媛県後援の「お仕事フェスタ 2017」（主催：河原学園）は、小・中・高校生とその保護者を対象に、様々な職種に触れ、将来の仕事について考えてもらうことを目的に開催されており今回で 8 回目の開催、船協には今回で 3 回目の協力要請となった。

今年度は 3 月 4 日（土）・5 日（日）10 時～16 時、アイテムえひめで開催。約 110 種の職業のブースと約 40 種の体験・展示ブースが設けられ、約 6,000 名が来場した。

当協会展示・体験ブースの様子

当協会は体験・展示ブースを設け、体験ブースには操船シミュレータを設置、約 120 名がいずれも真剣な表情で来島海峡周辺の操船を体験した。

その他、子供用船員服の試着コーナーやパネルの展示、さらに当協会田中常務理事が船員の業務や魅力について訪れた学生や保護者に説明、また船員志望者の高校生や中学生からの質問にも丁寧に対応した。

当協会ブースには 2 日間で約 300 名が訪れ、操船体験志望者の列は途切れることはなく、また普段聞くことのできない船員業務の話に、学生や保護者達は真剣に耳を傾けていた。

今回の当協会の取り組みは主催者側からも高い評価を受けており、今後もこのような協力要請に応えていきたいと考えている。

操船シミュレータ参加者の様子